



石碑「鞠浦乃庭」(校長室前)

麻里布小だより

* 2月 *

<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/ma>

令和4年2月号 大野元良

春を待つ「如月」

3学期の始まりとともに、新型コロナウイルスの感染拡大が進みました。まずは、罹患された皆さまに、心からお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い回復をお祈りいたします。

さて、私たちの岩国市は、1月末日まで「まん延防止等重点措置」の対象地域となり、イベントの延期や公共施設の使用中止など、多くの制限を余儀なくされている状況です。

学校におきましては、3学期の1週目から2週目にかけて、延べ5学級で学級閉鎖の措置を講じました。1月20日現在、すべての措置を解除しましたが、全国的に感染拡大傾向が続いている中であり、引き続いて、危機管理意識を高く維持しながら教育活動に取り組んでいきたいと考えています。



* * *

時節としては、1年で最も寒い大寒を迎えました。そして、まもなく2月(如月)です。如月は、「衣更着(きさらぎ)」とも表現されるそうです。まだ寒さが残っていて、衣を重ね着する(更に着る)月、という意味が込められていると聞きました。

今しばらく厳しい寒さが続きますが、暦の上では春の始まりとされる4日の「立春」。その前日が節分です。子どもたちには、豆まきなどの伝統文化にふれさせていただき、日本ならではの四季折々の季節感を体得してほしいと思います。

季節の春とともに、コロナ禍の終息する「心の春」を待つばかりです。

~体力向上に向けて②~

1月号に続き、体力向上に向けた環境整備の話題です。運動場の南側に「投てき」の壁があることをご存じだと思いますが、写真のとおり塗装を施して、リニューアルいたしました。

早速、休み時間や放課後に、子どもたちがボールの的として、しっかり活用してくれています。遊びの中で楽しみながら、投げる力や蹴る力の向上につながることを期待しています。



学年のまとめ…そして次のステージへ

2月から3月は、その学年の学習面・生活面の総括を行う時節です。これまでもお伝えしていますが、個々の目標をもたせ、しっかりと取り組んでまいります。

また、自主性・所属感を高めるため、そして思い出づくりの一つとして「6年生を送る会」を企画しています。コロナ禍のため内容は確定していませんが、大切にしたい取組です。

なお、学校行事としては、2月の参観日の実施、3月18日の卒業式挙行等の検討をしていますが、状況によっては、実施方法・内容の変更が想定されます。個別にお知らせいたしますので、ご確認の上、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。